

PAT-NO: JP02001225753A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2001225753 A

TITLE: SHOPPING CART

PUBN-DATE: August 21, 2001

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
ODAGIRI, AKIHISA	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
TAIKO:KK	N/A

APPL-NO: JP2000038821

APPL-DATE: February 16, 2000

INT-CL (IPC): B62B003/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a safety shopping cart for preventing a customer from being hard to shop when shopping with an infant on the shopping cart, giving a comfortable feeling to the infant and eliminating the concern of injuring and turning down the infant.

SOLUTION: This shopping cart comprises a shopping bag provided adjacent a hand handle 3 and a vehicle toy T with a seat portion 5 installed on a cart frame 1 so as to be located in front of the shopping bag. The vehicle toy T has a handle portion 10 in front of the seat portion 5 or a roof portion 12 above the seat portion 5.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO

***** END OF MESSAGE BODY *****

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-225753

(P2001-225753A)

(43)公開日 平成13年8月21日(2001.8.21)

(51)IntCl.⁷

B 6 2 B 3/00

識別記号

F I

B 6 2 B 3/00

テーム(参考)

F 3 D 0 5 0

B

審査請求 未請求 請求項の数3 OL (全 4 頁)

(21)出願番号 特願2000-38821(P2000-38821)

(22)出願日 平成12年2月16日(2000.2.16)

(71)出願人 591178849

株式会社太幸

大阪府大阪市福島区大開3丁目1番2

(72)発明者 小田切 昭央

大阪府大阪市福島区大開3丁目1番2 株

式会社太幸内

(74)代理人 100072213

弁理士 辻本 一義

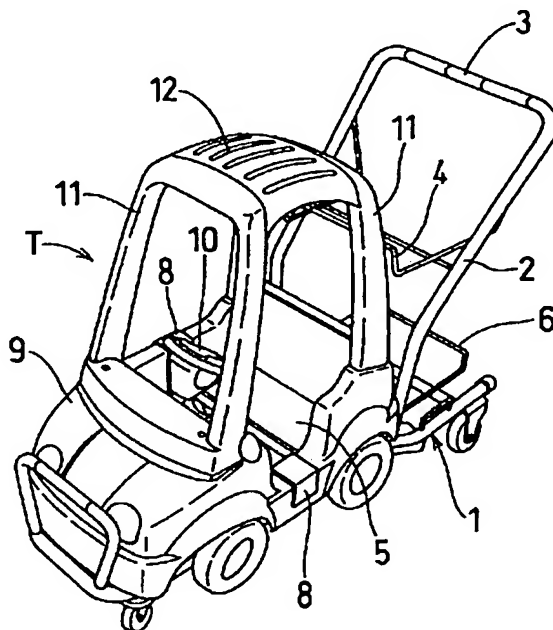
Fターム(参考) 3D050 AA02 BB01 DD03 GG06

(54)【発明の名称】 ショッピングカート

(57)【要約】

【課題】 買物客が幼児をショッピングカートの乗せて買物をする場合、買物をし辛くならないようにすると共に、幼児にとっても乗り心地よく、しかも怪我をしたり、転落する虞れのない安全なショッピングカートを提供する。

【解決手段】 手押しハンドル3に隣接して買物籠を設け、座席部5を有する乗り物玩具Tを、前記買物籠の前方に位置するようにして台車フレーム1に設置したものである。さらに、前記乗り物玩具Tは、座席部5の前方にハンドル部10を有したものとしたり、座席部5の上方に屋根部12を有したものとすることができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 手押しハンドル(3)に隣接して買物籠を設け、座席部(5)を有する乗り物玩具(T)を、前記買物籠の前方に位置するようにして台車フレーム(1)に設置したことを特徴とするショッピングカート。

【請求項2】 前記乗り物玩具(T)を、座席部(5)の前方にハンドル部(10)を有したものとすることを特徴とする請求項1記載のショッピングカート。

【請求項3】 前記乗り物玩具(T)を、座席部(5)の上方に屋根部(12)を有したものとすることを特徴とする請求項1または2記載のショッピングカート。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、スーパーマーケット等で買物客が使用するショッピングカートに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来のショッピングカートは、台車フレームの上方にフレームを介して手押しハンドルを連結すると共に、買物籠を置いておくための略コ字状の籠保持枠をフレームの前方に連結したものとしている。そして、このフレームと籠保持枠の連結部には、幼児用椅子を取り付けたものとしている。この幼児用椅子は、金属線材を折り曲げたり溶接したりして組み合わせた簡単な構造のものとしており、表面に金属線材が露出していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】そのため、上記従来のショッピングカートでは、幼児用椅子が手押しハンドルの直ぐ前方に位置し、さらにその前方に籠保持枠に置いた買物籠が位置するため、買物客がショッピングカートを移動させながら買物した商品を買物籠に入れようとすると、幼児用椅子に座わせた幼児が邪魔になり、買物した商品を買物籠に入れ難くなって、スムーズに買物をできないという課題を有していた。

【0004】さらに、上記従来のショッピングカートでは、乗り心地が悪く、幼児用椅子に座らせた幼児がむずがってじっとしておらず、ショッピングカートを動かしたはずみにショッピングカートの露出している金属部に当たって怪我をしたり、幼児が椅子の上に立ち上がってショッピングカートから転落することがあるという課題を有していた。

【0005】そこで、この発明は、上記従来の課題を解決するものであり、買物客が幼児をショッピングカートの乗せて買物をする場合、買物をし辛くならないようにすると共に、幼児にとっても乗り心地よく、しかも怪我をしたり、転落する虞れのない安全なショッピングカートを提供することを目的としてなされたものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】そのため、この発明のショッピングカートは、手押しハンドル3に隣接して買物籠を設け、座席部5を有する乗り物玩具Tを、前記買物籠の前方に位置するようにして台車フレーム1に設置したものとしている。

【0007】さらに、この発明のショッピングカートにおいて、前記乗り物玩具Tは、座席部5の前方にハンドル部10を有したものとしたり、座席部5の上方に屋根部12を有したものとすることができる。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、この発明の実施の形態を、図面に基づいて詳細に説明する。

【0009】この発明のショッピングカートは、図1～3に示したように、台車フレーム1の上方にフレーム2を介して手押しハンドル3を連結すると共に、籠保持枠4を前記フレーム2に取り付けたものとし、この籠保持枠4に買物籠(図示せず)を置くことにより、前記手押しハンドル3に隣接して買物籠を設けたものとしている。そして、座席部5を有する乗り物玩具Tを、前記買物籠の前方に位置するようにして台車フレーム1に設置したものとしている。図示したショッピングカートでは、前記乗り物玩具Tの後方に位置すると共に手押しハンドル3の下方に位置するようにして台車フレーム1の上に買物籠を置いておくためのもう一つの籠保持枠6を取り付けたものとしている。

【0010】また、この発明のショッピングカートは、図4～6に示したように、買物籠を置いておくための籠保持枠4を前記フレーム2に連結したものとすることはなく、前記フレーム2に直接、買物籠Sを溶接する等して取り付けておくこともできる。なお、図4～6に示した買物籠Sの内側の手前には、買物客の手荷物などを載せて置くための折畳み枠台7を設けたものとしている。

【0011】前記乗り物玩具Tは、図に示したものでは自動車玩具としているが、電車玩具や船玩具としたり、さらには動物を象った形状の乗り物玩具等とすることができ、軽量化するために合成樹脂成形品とするのが好ましい。この乗り物玩具Tを台車フレーム1に設置するには、台車フレーム1の上に乗り物玩具Tを載せ、固定金具8によって台車フレーム1に乗り物玩具Tを固着すればよい。

【0012】前記乗り物玩具Tの座席部5は、その本体9の略中央部に位置しており、合成樹脂板のみで形成されたり、その合成樹脂板の上にクッション材が取り付けられるなどして、座り心地のよいものとすることができる。

【0013】さらに、前記乗り物玩具Tは、その本体9の前方にハンドル部10を取り付けることにより、座席部5の前方にハンドル部10を有したものとしたり、本体9に立てた支柱11の上端に屋根部12を取り付けることにより、座席部5の上方に屋根部12を有したものと

とすることができる。

【0014】以上のように構成したこの発明のショッピングカートを用いて買物をするにあたっては、次のようにして行なう。

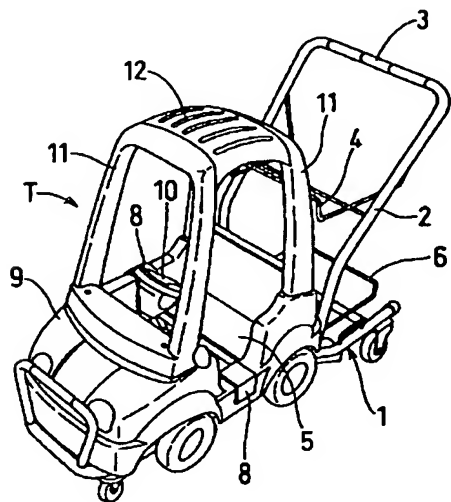
【0015】まず、乗り物玩具Tの座席部5に幼児を座らせる。そして、買物客は、フレーム2に取り付けた籠保持枠4や、台車フレーム1の上に取り付けたもう一つの籠保持枠6にそれぞれ買物籠を載せ、手押しハンドル3を押すことによりショッピングカートを移動させながら買物をする。

【0016】この場合、買物客がショッピングカートを移動させながら買物した商品を買物籠に入れようとしても、乗り物玩具Tは買物籠の前方に位置しているので乗り物玩具Tの座席部5に座わせた幼児が邪魔になることなく、買物した商品が買物籠に入れ易くなり、スムーズに買物ができるようになる。

【0017】そして、前記乗り物玩具Tにハンドル部10を有したものとした場合には、座席部5に座らせた幼児がハンドル部10を自然とつかむようになり、幼児が乗り物玩具Tから転落し難いものとなる。また、前記乗り物玩具Tに屋根部12を有したものとした場合には、乗り物玩具Tに乗せた幼児が立ち上がったこととなく、買物した商品を買物籠に入れる場合に、誤って落としても座席部5に座っている幼児に当たるようなことはなく安全なものとなる。

【0018】

【図1】



【発明の効果】この発明のショッピングカートは、以上に述べたように構成されているので、買物客が幼児をショッピングカートの乗せて買物をする場合、買物をし辛くならないと共に、幼児にとっても乗り心地よく、しかも怪我をしたり、転落する虞のない安全なものとなった。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明のショッピングカートの一実施形態を示す斜視図である。

10 【図2】図1に示したショッピングカートの側面図である。

【図3】図1に示したショッピングカートの断面図である。

【図4】この発明のショッピングカートの他の実施形態を示す斜視図である。

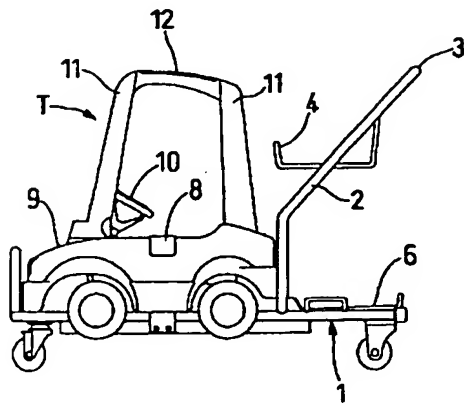
【図5】図4に示したショッピングカートの側面図である。

【図6】図4に示したショッピングカートの断面図である。

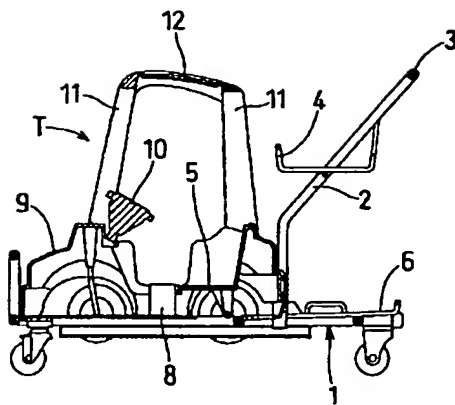
20 【符号の説明】

- 1 台車フレーム
- 3 手押しハンドル
- 5 座席部
- 10 ハンドル部
- 12 屋根部

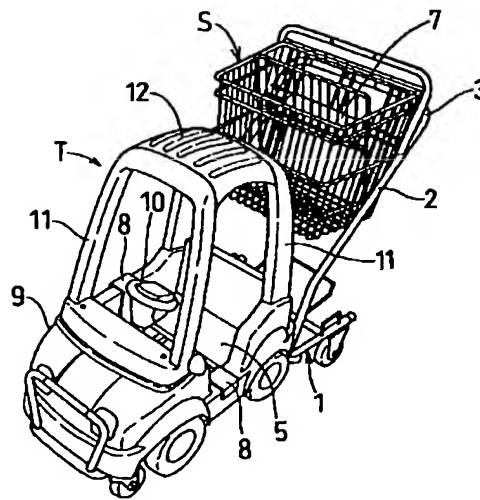
【図2】



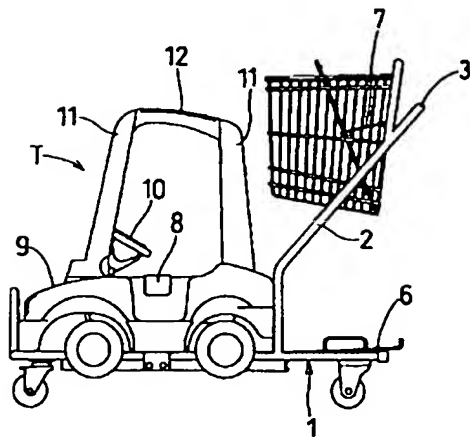
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

